

青少年育成だより

発行 塩尻市青少年育成センター
電話 52-0894



10月の活動日誌から ～ 各班の活動紹介 ～



第1班(大門) 10月6日(木)

秋の気配を感じる一日でした。本日は1、2班合同での活動でした。西小の周辺で、低学年下校時を2班、高学年下校時を1班と、時間帯別に分けて通学路の見守り活動を実施しました。子どもたちはこちらからの声掛けに元気よくあいさつを返してくれました。

第2班(大門) 10月6日(木)

西小学校の下校時間(低学年)に合わせて交差点などで見守り活動を行いました。学校周辺の5ヶ所の交差点に分かれて立ち、横断旗を持って子どもたちと一緒に左右確認をして、大きく手を挙げて渡るように指導しながら見守りました。社会見学があったせいかカップで帰る子どもも多く、低学年の子どもたちは傘より安全に下校ができるかなと感じました。小雨が降る肌寒い中での見守りでしたが、みんな元気に挨拶をしてくれて気持ちよく活動できました。

第4班(塩尻東) 10月11日(火)

塩尻東小学校周辺交差点に立ち、児童の下校の見守りを行いました。私達が立っていると、安心して左右を確認せずに渡ろうとする児童も見られたので、一旦止まって左右をしっかり確認してから横断するよう伝えました。大きな声で「はっきりとあいさつができる児童が多く、止まってくれた車の方に丁寧にお辞儀をする姿も見られました。低学年と高学年の下校時間が異なった為、通学路の巡回も兼ねて空いた時間に学校周辺のごみ拾いを行いました。

第5班(片丘) 10月5日(水)

丘中学校の下校時間に合わせ、帰宅方向が北と南に分かれるため、昨年は北側と南側に分かれてきましたが、今年は昇降口前にてあいさつ運動を実施しました。準備をしていると校舎から「こんにちは！」と声を掛けてくれる生徒もいて、急に寒くなった日でしたが気持ちはあたたかくなりました。一斉に下校となりとても元気な子、控えめな子、様々でしたが、「こんにちは」「さようなら」とあいさつができていました。

第6班(広丘) 10月12日(水)

当日は学校玄関前に集合し、あいさつ運動を行いました。広陵中学校は550名を超える生徒が学ぶ市内トップの大規模校で、大勢の生徒が一斉に玄関から出てくるため、あいさつや声掛けも大忙しでした。男子生徒も女子生徒も反応は良好で、元気に明るく笑顔であいさつを交わすことができました。コミュニティスクールの唐澤コーディネーターも応援に駆け付け、一緒に参加していただきました。生徒の50人程は、毎週水曜日の一斉下校の見守りで顔なじみとなっており、一層大きな声であいさつを交わしました。広陵中学校は「あいさつ」を重点活動の一つに挙げており、先生方も常にしっかりとあいさつをしてくれます。終了後、校長先生や教頭先生に当日の活動、感想などを報告して帰りました。

第8班(吉田) 10月27日(木)

吉田小学校昇降口や通用口で、あいさつ運動を実施しました。みんな元気に「こんにちは」「さようなら」とあいさつし、こちらにも元気に返したり声掛けをしたりしました。先に一年生が帰った後30、40分時間があつたので、学校の周りのごみ拾いもしました。

第11班(宗賀) 10月26日(水)

塩尻西部中学校にてあいさつ運動を行いました。前回は土砂降り、正門付近が送迎の車で混雑していましたが、今回はそういったこともなく、スクールバスもスムーズに出ていきました。ここ数日気温が低く寒い日が続いていましたが、私達の声掛けに対してみんな元気に礼儀正しくあいさつを返してくれたのが印象的でした。

第13班(北小野) 10月19日(水)

両小野小学校にて、あいさつ運動と学校周辺の美化活動を行いました。昇降口前に旗を準備し、子どもたちへの声掛けを行いました。児童数は多くありませんがみんなとても元気で、子どもたちの方から声を掛けてくれたり旗を持ってくれたりと、とても賑やかな下校時間でした。その後は学校周辺のごみ拾いを行い、併せて危険箇所等がないか見回りました。

**11月は「子ども・若者育成支援
強調月間」です**

インターネットやスマートフォン等の急速な普及と、コロナ禍における社会環境の変化の中で、支援を必要とする子どもや若者が増加しています。従来のいじめや不登校に加え、ヤングケアラー、特殊詐欺犯罪への加担、SNS を利用した児童の性被害の増加など、問題も複雑化してきています。

ヤングケアラーとは

家族に介護等のケアが必要な人がいる場合に、その人の介護や世話、家事などを日常的に行う 18 歳未満の子どものこと。

電話でお金詐欺への加担

「簡単で高収入なアルバイト」という誘い文句に乗って特殊詐欺の「受け子」や「出し子」と言われる犯罪に手を染めてしまう。再犯率が高い。

SNS を利用した児童の性被害

児童ポルノ被害の約 5 割が、児童が自ら撮影した画像に伴う被害。軽い気持ちで送った画像がネット上に流出してしまうなどの被害が増加している。

これらの問題を、保護者や学校だけでなく、行政や地域住民など、垣根を越えて諸団体が連携協力し、社会全体で支援していくことが求められています。

<強調月間の重点課題>

- 若者の社会的自立支援の促進
- 子どもを犯罪や有害環境等から守るための取り組みの促進
- 児童虐待の予防と対応
- 子どもの貧困対策の推進
- 生活習慣の見直しと家庭への支援

私たち青少年育成委員は、「青少年は地域社会からはぐむ」という観点に立ち、日頃から子ども・若者を温かく見守り、声を掛け、励まし、時には注意・指導できる地域づくりを進めていきましょう。



**『子ども・若者育成支援強調月間』に伴う
街頭啓発活動を行いました。**

11月4日(金)の夕方、大門2班の青少年育成委員の皆さんと事務局で、塩尻駅にて街頭啓発活動を行いました。子どもや若者を地域全体で支えていく社会を築くために、支援への理解を求めるための活動です。

高校生の帰宅時間帯の4時過ぎから、声掛けと共にポケットティッシュを配りましたが、受け取ってくれる学生や親子連れが多く、用意した分は



あっという間に終わってしまいました。またこの活動のほかにも、今月は広丘、高出、吉田地区で「ひまわりっ子育成県民運動」を行います。地域の商店等を回り、「青少年健全育成協力店」として、地域ぐるみで青少年を見守り、育て、非行を防止する環境づくりを推進していただくための協力をお願いするものです。このマークは太陽に向かってたくましく成長するひまわりのように、明るく



すこやかに成長する子どもたちを、周囲の大人が温かく育み見守る姿を現しています。

『伸びよう 伸ばそう 青少年』

中信4市青少年補導センター連絡会議

11月7日(月)に、大町市にて中信4市青少年補導センター連絡会議が開催されました。各市における青少年の実態や補導活動上の課題などについて、情報交換を行いました。

【12月の班別活動予定】

12/2(金)	塩尻東4班	ゲームセンター等の巡回
12/6(火)	高出7班	桔梗小あいさつ運動
12/7(水)	大門1班 大門2班	西小あいさつ運動
12/15(木)	宗賀11班	ゲームセンター等の巡回
12/16(金)	宗賀12班	集団下校見守り

社会教育スポーツ課共生推進係

TEL 0263-52-0894

FAX 0263-54-2705